

2019 参院選: 各党の原発・エネルギー・被災者支援政策に対する評価

eシフトは、福島第一原発事故を契機に、脱原発と自然エネルギーを中心とした持続可能なエネルギー政策を実現させることを決意した団体・個人の集まりです。この度の選挙に向けて、6月初旬に環境・エネルギー政策に関して各党に下記の点を要望し、意見交換を行いました。

- (1) 原発を停止し、再稼働はしない。新增設計画および次世代炉の開発も中止する。
- (2) 系統運用ルールなどの問題を解決し、遅くとも2050年までに電源では再生可能エネルギー(*)100%を目指す。 *環境・社会影響に配慮し持続可能な形で
- (3) パリ協定の「1.5℃目標」に整合するよう、石炭火力発電は2030年までに閉鎖、新設・リプレースは認めない。
- (4) 避難者もふくむ原発事故被害者の生活再建の施策を具体化する。

これらの要望事項を軸に、各党のマニフェスト・政策をチェックしました。

投票の参考にしていただければ幸いです。

マニフェストと政策について、記号と概要を記載、「総合」欄にはその他の議員の活動等も含めてコメントしています。

◎十分に意欲的な内容である ○現状よりやや進んだ内容である △言及はあるが意欲的ではない ×まったく評価できない内容である -記載なし

eシフト <http://e-shift.org/>

・2019年6月4日「6/4 エネルギー政策に関し各政党に要望書提出」 <http://e-shift.org/?p=3732>

連絡先: eシフト事務局(FoE Japan) 03-6909-5983 info@e-shift.org 東京都板橋区小茂根 1-21-9

	原子力政策	再エネ	パリ協定・石炭	被災者支援	総合
自由民主党	<p>×</p> <ul style="list-style-type: none"> ・原子力政策への信頼回復。 ・新規規制基準に適合する原発は再稼働。 ・ベースロード電源として活用。 ・次世代炉の研究開発。 	<p>△</p> <ul style="list-style-type: none"> ・再生可能エネルギーを主力電源に。 	<p>×</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2030 年度温室効果ガス 26%削減、2050 年 80%削減を経て脱炭素社会の実現に取り組む。 ・高効率な LNG や石炭火力は新增設・リプレース。 	<p>×</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「国が前面に立ち、一日も早い復興を目指して取り組む」とするが、実際には住居提供の打ち切りなど被害者切り捨ての政策が行われている。 	<p>×</p> <p>現政権与党のため、現在の政策にほぼ沿うが、原子力については明確に活用を掲げている。復興のかけで被害を見えない化している責任は重い。ただ党内に再エネ推進議連があり、再エネや脱石炭を訴える声もある。</p>
公明党	<p>○</p> <ul style="list-style-type: none"> ・原発の再稼働は原子力規制委員会の基準をふまえて。 ・新設はしない。 ・原発に依存せず「原発ゼロ」へ。 	<p>△</p> <ul style="list-style-type: none"> ・再エネの主力電源化 	<p>×</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水素社会の実現。 ・火力発電の高効率化、CCUS やカーボンリサイクルの実現に向けたイノベーション。 	<p>×</p> <ul style="list-style-type: none"> ・復興、リスクコミュニケーション、風評被害への対応。 	<p>×</p> <p>、「原発ゼロ」については言及されているが、政権与党のため現在の政策にほぼ沿っている。</p>
立憲民主党	<p>◎</p> <ul style="list-style-type: none"> ・原発再稼働を認めず、原発ゼロ基本法案の早期成立を目指す。 	<p>◎</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然電力 100%を目指す。 	<p>◎</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パリ協定、1.5℃目標を目指す。 ・2050 年までに CO2 排出ゼロを目指す。 ・2030 年までに石炭火力発電所の全廃を目指す。 	<p>◎</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康や将来に対する不安を払拭できるよう、自主避難者も含め、健康調査の強化、母子・父子避難者への支援など、生活再建を進める。 	<p>◎</p> <p>「原発ゼロ法案」の提案のほか、それぞれの政策についてより踏み込んだ活動や発言が見られる。被災者支援についても、ヒアリングや質問などの踏み込んだ活動が見られる。</p>
国民民主党	<p>○</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2030 年代を目標としてできるだけ早期に原発に依存しない社会（原発ゼロ）を目指す。 	<p>○</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2030 年に再エネ 30% 	<p>×</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2030 年に温室効果ガス排出 30%以上削減(1990 年比)。 ・「パリ協定の推進」とともに、「新たな枠組みを提案」も言及。 ・化石燃料の安定的利用。 ・CCS や CCU を前提で石炭火力の活用を検討。 	<p>△</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども被災者支援法の理念を実現。 	<p>△</p> <p>「原発ゼロ」を掲げるが「2030 年代を目標として」と民主党政権の政策より弱まっている。</p> <p>化石燃料については、石炭火力も含めて継続の方針。</p>

	原子力政策	再エネ	パリ協定・石炭	被災者支援	総合
日本共産党	◎ 「原発ゼロ基本法」の実現 ・すべての原発から直ちに撤退、即時原発ゼロを。	◎ ・2030年までに電力需要の4割を再エネに。 ・乱開発の規制や持続可能な燃料調達に言及。	◎ ・2050年に温室効果ガス排出実質ゼロをめざす。 ・2030年までに40～50%削減(1990年比)。 ・石炭火力新設はせず、既存のものも計画的に廃止。 ・カーボンプライシング。	◎ ・福島原発事故被害者への全面賠償を ・すべての被災者が生活と生業を再建できるまで、国と東京電力が責任をもって賠償と支援を。	◎ 個別政策について野心的な内容が詳細に書き込まれている。エネルギー問題や被災者支援について、議員の活動も活発。
日本維新の会	△ ・脱原発依存。 ・原子力損害賠償制度の確立。 ・原発稼働に係る関係自治体の同意を法制化。 ・原発再稼働責任法案。	— ・言及なし	△ ・脱炭素社会の推進 ・水素エネルギーやメタンハイドレード等海洋資源の開発、実用化。	— ・言及なし	△ 「政府の現在の再稼働方針には反対」として原子力損害賠償制度などを提唱するが、原発は維持の方向。
社会民主党	◎ ・原発新增設は白紙撤回、再稼働に反対。 ・既存原発は順次廃炉し早期の脱原発を。 ・核燃料サイクルは全面撤退。	◎ ・省エネを推進するとともに、再エネの割合を2050年までに100%へ。	— ・マニフェストでは気候変動や石炭火力には言及しただが、2050年再エネ100%で、脱化石燃料は意図されている。	◎ ・被災者に寄り添う「人間の復興」を。 ・一刻も早い被災者・避難者の生活再建へ。 ・原発事故子ども・被災者支援法を実現。	◎ 脱原発を前面に打ち出しており、脱原発や被災者支援に関して議員の活動も活発。気候変動や石炭火力についても議員の関心や活動が見られる。
れいわ新選組	◎ ・原発即時禁止	○ ・自然環境に配慮して再生可能エネルギーを拡大。	△ ・エネルギーの主力は火力。ただし環境負荷の高い石炭火力ではなく天然ガス。	◎ ・被ばくさせない ・自主避難者もふくむ住宅支援。 ・健康調査・健康診断についても国が支援。	○ 脱原発や脱被ばくを中心に、議員の活動も活発。脱化石燃料や気候変動に関する言及も望まれる。

<参照文書一覧>

◆自由民主党

「政策パンフレット」 https://jimin.jp-east-2.storage.api.nifcloud.com/pdf/pamphlet/20190607_pamphlet.pdf

「総合政策集 2019 J-ファイル」 https://jimin.jp-east-2.storage.api.nifcloud.com/pdf/pamphlet/20190618_j-file_pamphlet.pdf

◆公明党

「参院選 2019 マニフェスト」 <https://www.komei.or.jp/campaign/sanin2019/policy>

「公明党 2019 政策集」 <https://www.komei.or.jp/campaign/sanin2019/assets/pdf/manifesto2019.pdf>

◆日本維新の会

「日本維新の会マニフェストー詳細版ー」 https://o-ishin.jp/sangiin2019/common/img/manifest2019_detail.pdf

◆立憲民主党

「立憲ビジョン 2019」 https://special2019.cdp-japan.jp/#rikken_vision

「基本政策」 <https://cdp-japan.jp/policy/07>

◆国民民主党

「新しい答え 2019」 <https://www.dfp.or.jp/election2019/answers>

「政策 INDEX 2019」 <https://www.dfp.or.jp/election2019/policies>

◆社会民主党

「ソーシャルビジョン3つの柱」 http://www5.sdp.or.jp/election_sangiin_2019

◆日本共産党

「希望と安心の日本を 参院選にあたっての日本共産党の公約」 および各分野の政策

https://www.icp.or.jp/web_policy/2019/06/2019-sanin-index.html

◆れいわ新選組

「政策」 <https://www.reiwa-shinsengumi.com/policy/>